

# 秋田県感染症発生情報<月報>

2024年3月

秋田県健康福祉部保健・疾病対策課  
TEL 018-860-1427  
秋田県感染症情報センター  
(秋田県健康環境センター内)

今期は2024年第10週から2024年第13週(2024年3月4日から2024年3月31日)の4週分です。

## A. 今期の特徴

<b>・全数把握対象疾患</b> 県内では結核3人、E型肝炎2人、レジオネラ症3人、カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、急性脳炎1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性インフルエンザ菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症2人、梅毒4人の報告がありました。
<b>・定点把握対象疾患</b> <b>&lt;インフルエンザ&gt;</b> 県内の発生規模(12.53)は、前期(6.34)の約2倍に増加しました。第10週(3月4日～3月10日)には注意報基準値である10を6週ぶりに再び超えましたが、第11週(3月11日～3月17日)以降は減少に転じました。インフルエンザB型による学年閉鎖等の措置報告や社会福祉施設等における集団発生報告も減少してきていますが、保健所管内によっては注意報レベルの発生規模で推移しています。引き続き手洗いや咳エチケットなどの感染予防をしっかりと行い、流行の拡大を防ぎましょう。 <b>&lt;新型コロナウイルス感染症(COVID-19)&gt;</b> 県内の発生規模(10.74)は、前期(10.09)と比較してやや増加(約6%)しました。基幹定点医療機関から報告される入院患者数は、第13週(3月25日～3月31日)に調査開始(2023年9月25日)以降最も多い89例となり、高齢者を中心に増加傾向となっています。 <b>&lt;A群溶血性レンサ球菌咽頭炎&gt;</b> 県内の発生規模(3.01)は、前期(2.08)の約1.4倍に増加しました。大仙保健所管内では、警報レベルの発生規模で推移しています。他の保健所管内でも流行が拡大する可能性もありますので、引き続き周囲の流行状況に注意しましょう。

## B. 各感染症の発生動向

### 1. 全数把握対象疾患\* \*2024年04月15日集計時点

<b>【一類感染症】7疾患</b> 県内、全国ともに報告はありませんでした。
<b>【二類感染症】7疾患</b> 県内では結核3人の報告がありました。全国では結核1,111人の報告がありました。
<b>【三類感染症】5疾患</b> 県内では報告がありませんでした。全国では細菌性赤痢4人、腸管出血性大腸菌感染症114人、腸チフス3人の報告がありました。
<b>【四類感染症】44疾患</b> 県内ではE型肝炎2人、レジオネラ症3人の報告がありました。全国ではE型肝炎30人、A型肝炎9人、エキノコックス症2人、エムボックス1人、重症熱性血小板減少症候群5人、つつが虫病4人、デング熱17人、マラリア2人、レジオネラ症118人の報告がありました。
<b>【五類感染症】24疾患</b> 県内ではカルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症1人、急性脳炎1人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症1人、侵襲性インフルエンザ菌感染症1人、侵襲性肺炎球菌感染症2人、梅毒4人の報告がありました。全国ではア메ーバ赤痢46人、ウイルス性肝炎(E型及びA型を除く)21人、カルバペナム耐性腸内細菌目細菌感染症127人、急性弛緩性麻痺(急性灰白髄炎を除く)1人、急性脳炎38人、クリプトスポリジウム症3人、クロイツフェルト・ヤコブ病15人、劇症型溶血性レンサ球菌感染症160人、後天性免疫不全症候群66人、ジアルジア症5人、侵襲性インフルエンザ菌感染症43人、侵襲性髄膜炎菌感染症2人、侵襲性肺炎球菌感染症168人、水痘(入院例に限る)40人、梅毒1,016人、播種性クリプトコックス症23人、破傷風5人、バンコマイシン耐性腸球菌感染症11人、百日咳41人、風しん2人、麻しん18人の報告がありました。

### 2. 定点把握対象疾患(週報;インフルエンザ/COVID-19定点・小児科定点・眼科定点)

「平均発生規模」は今期(2024年3月4日から2024年3月31日)の1定点(医療機関)・週あたりの平均患者報告数です。また「県内の今後の発生予測」は、疾患ごとの季節変動や全国の流行状況、および県内における過去の流行状況等を参考に予測しています。

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(4月～5月)発生予測記号
	全国			県内			
	前期	今期	増減	前期	今期	増減	
インフルエンザ	16.78	14.67	▲ 2.11	6.34	12.53	▲ 6.19	⬆️
新型コロナウイルス感染症(COVID-19)	9.58	5.75	▲ 3.83	10.09	10.74	▲ 0.65	→
RSウイルス感染症	0.12	0.56	▲ 0.44	0.08	0.08	▲ <0.01	👥
咽頭結膜熱	0.79	0.76	▲ 0.03	0.57	0.51	▲ 0.06	↘️
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	3.32	4.03	▲ 0.71	2.08	3.01	▲ 0.93	↗️
感染性胃腸炎	5.10	4.83	▲ 0.27	2.65	2.17	▲ 0.48	→

疾患名	平均発生規模(単位:人/定点)						県内の今後の発生予測(4月~5月)発生予測記号					
	全国			県内								
	前期	今期	増減	前期	今期	増減						
水痘	0.10	0.13	0.03	0.07	0.17	0.10	→					
手足口病	0.15	0.19	0.04	0.16	0.06	▲ 0.10	⋈					
伝染性紅斑	0.01	0.02	<0.01	<0.01	<0.01	<0.01	⋈					
突発性発しん	0.15	0.22	0.07	0.08	0.15	0.07	→					
ヘルパンギーナ	0.02	0.02	<0.01	0.02	0.02	▲<0.01	⋈					
流行性耳下腺炎	0.02	0.03	<0.01	0.00	0.00	0.00	⋈					
急性出血性結膜炎	<0.01	0.01	<0.01	0.00	0.04	0.04	⋈					
流行性角結膜炎	0.38	0.43	0.05	0.20	0.14	▲ 0.06	→					
記号	同規模	→	増加	↗	減少	↘	散发	⋈	流行	⊕	終息	▽

### 3. 定点把握対象疾患(週報;基幹定点)

疾患名	全国			県内		
	前期	今期	増減	前期	今期	増減
細菌性髄膜炎	<0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.01	0.02	0.01	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.06	0.10	0.04	0.00	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	<0.01	<0.01	<0.01	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスによるもの)	0.01	0.02	<0.01	0.03	0.00	▲ 0.03

(単位:人/定点)

### 4. 定点把握対象疾患(月報;性感染症定点・基幹定点)

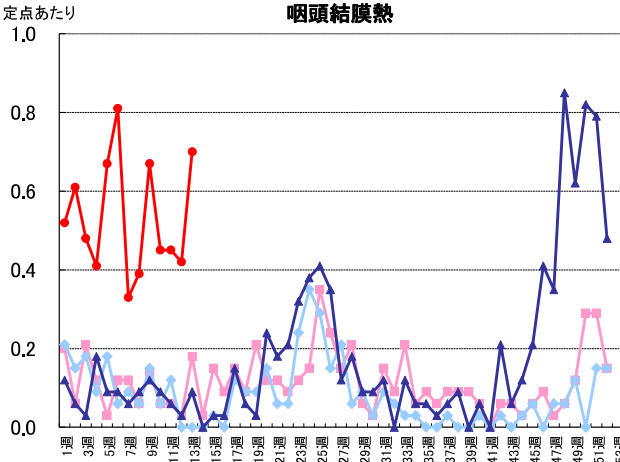
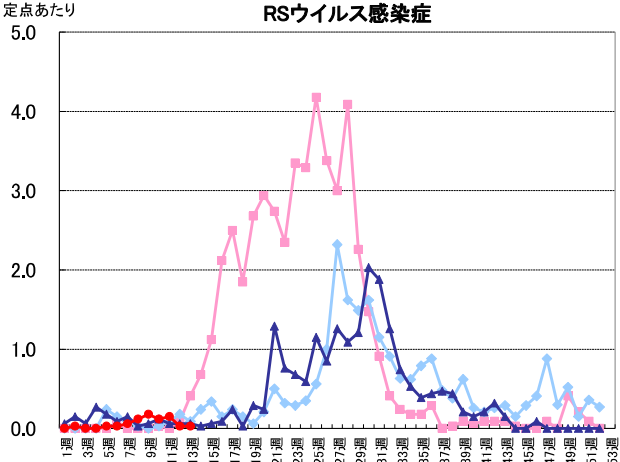
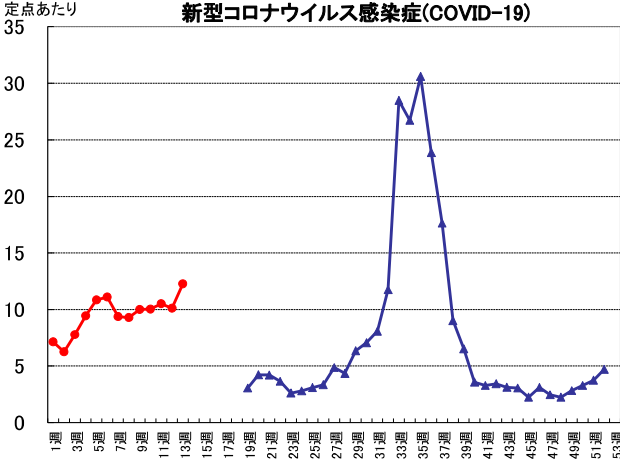
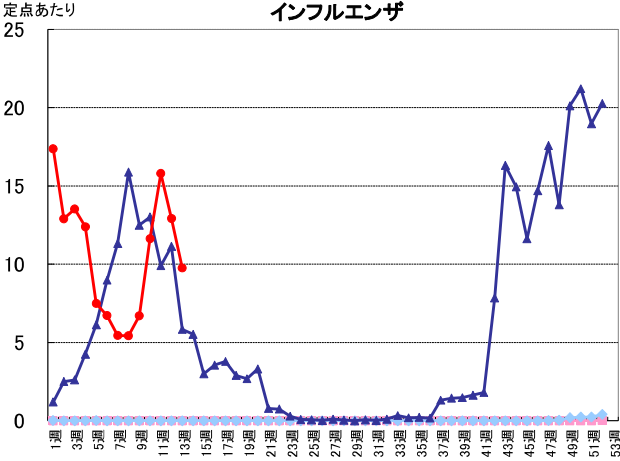
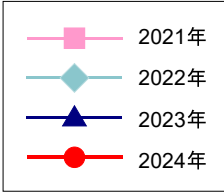
分類	疾患名	全国			県内		
		前月	今月	増減	前月	今月	増減
性感染症	性器クラミジア感染症	2.40	2.52	0.12	0.79	1.14	0.35
	性器ヘルペスウイルス感染症	0.76	0.82	0.06	0.50	0.93	0.43
	尖圭コンジローマ	0.50	0.51	0.01	0.36	0.21	▲ 0.15
	淋菌感染症	0.76	0.75	▲<0.01	0.21	0.14	▲ 0.07
薬剤耐性菌感染症	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2.77	2.82	0.05	0.88	2.13	1.25
	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	0.15	0.13	▲ 0.02	0.25	0.13	▲ 0.12
	薬剤耐性緑膿菌感染症	0.01	<0.01	▲<0.01	0.00	0.00	0.00

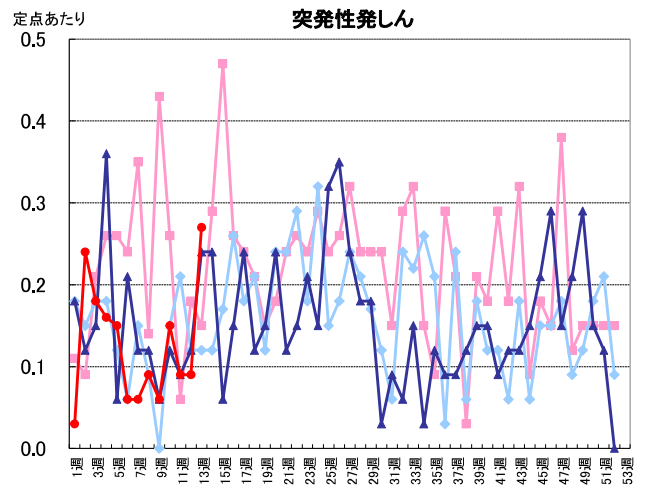
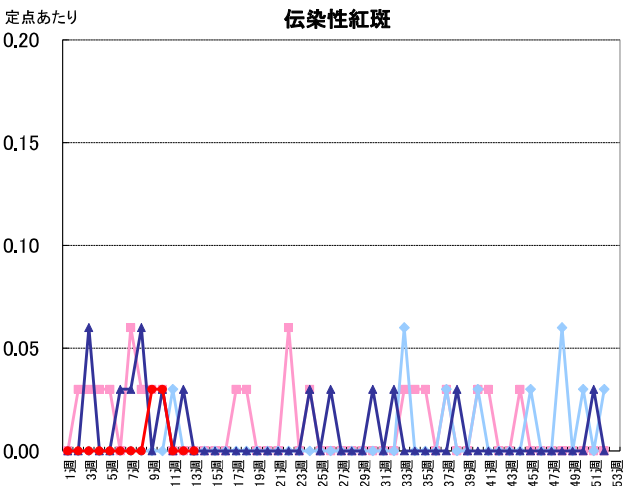
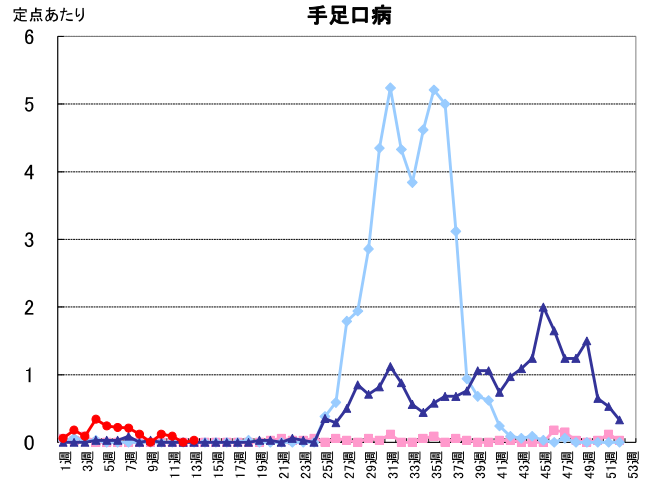
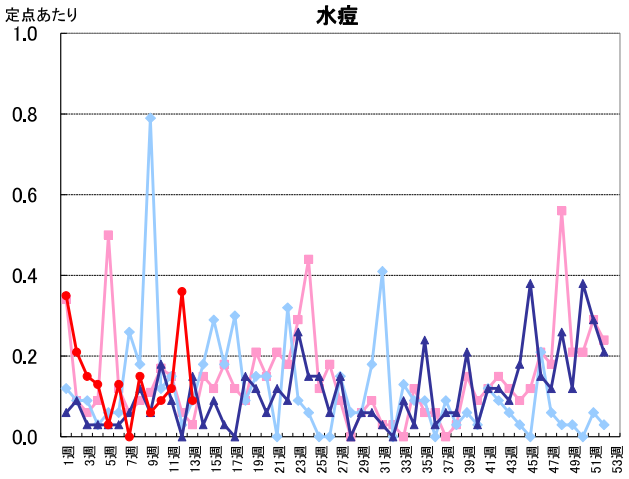
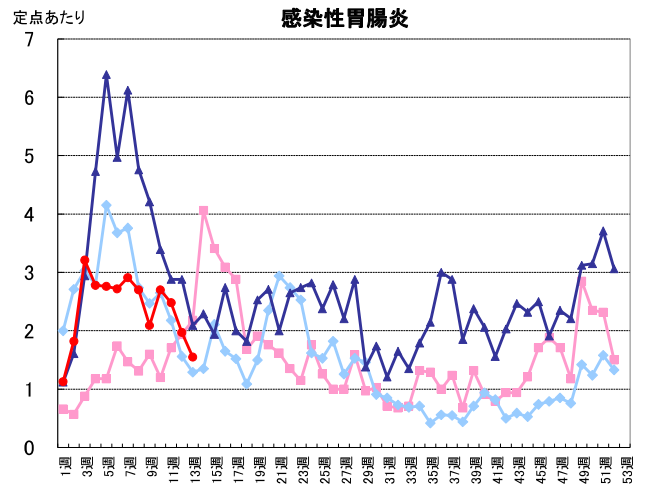
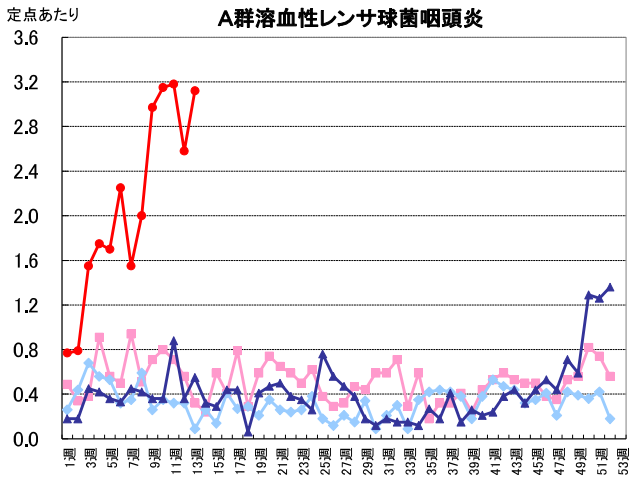
(単位:人/定点)

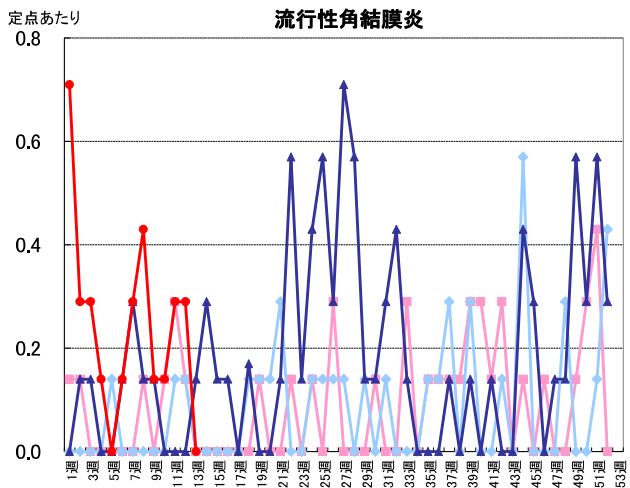
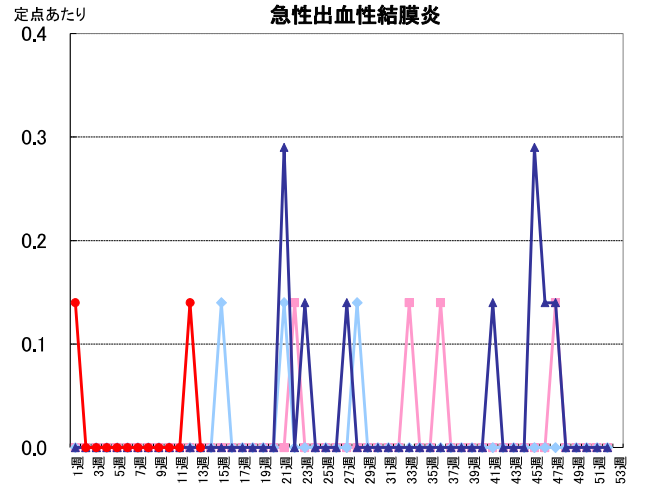
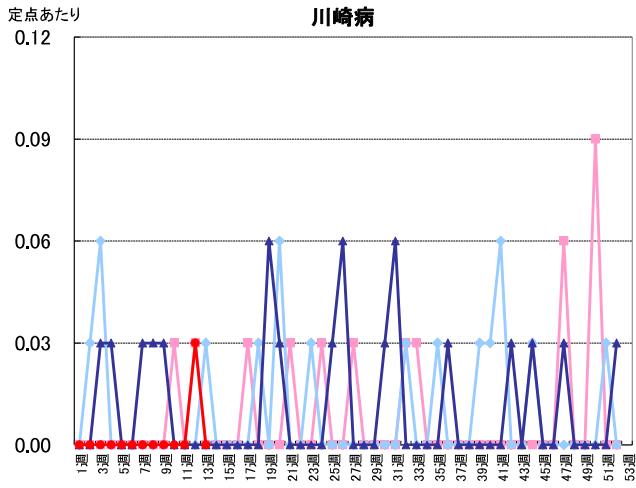
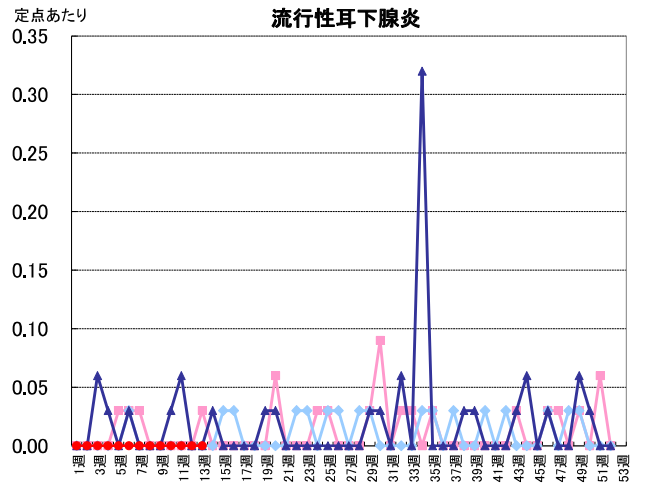
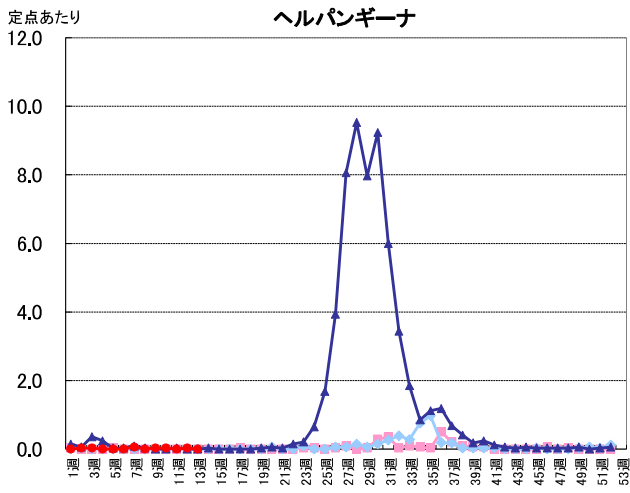
詳細については、秋田県感染症情報センターのホームページをご確認ください。 <https://idsc.pref.akita.jp/kss/>

秋田県における  
定点把握対象疾患  
過去3年との比較

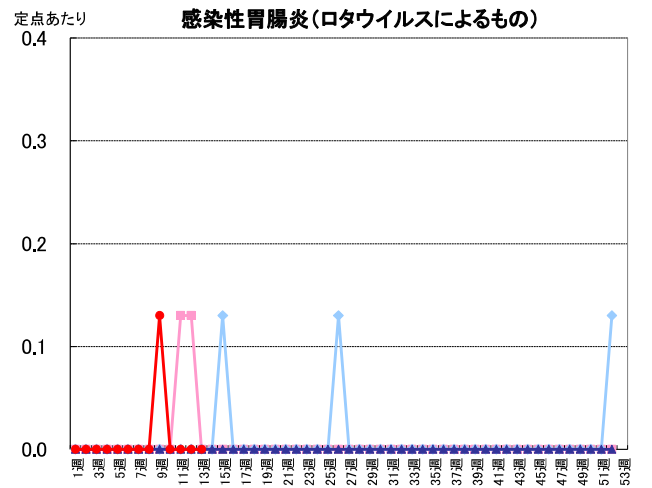
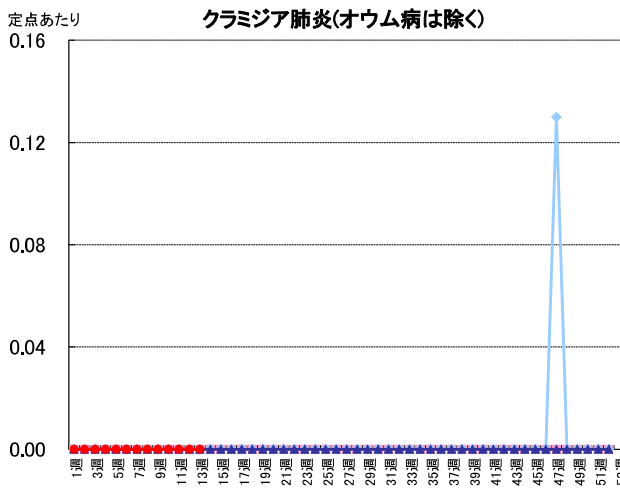
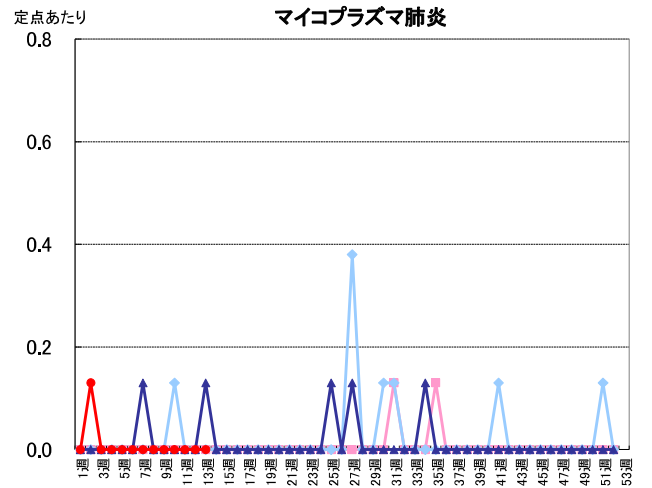
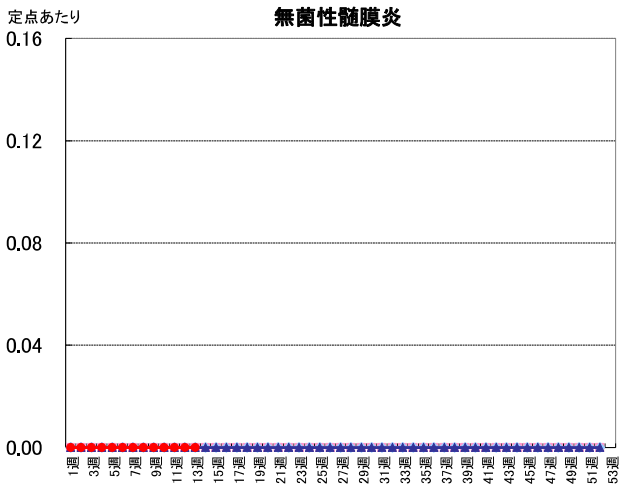
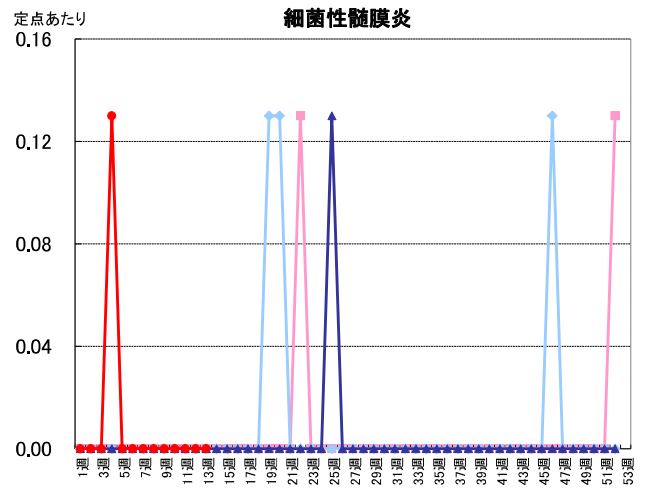
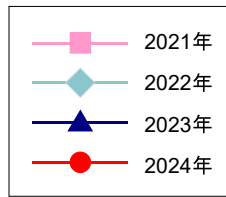
週報：インフルエンザ定点  
・小児科定点・眼科定点



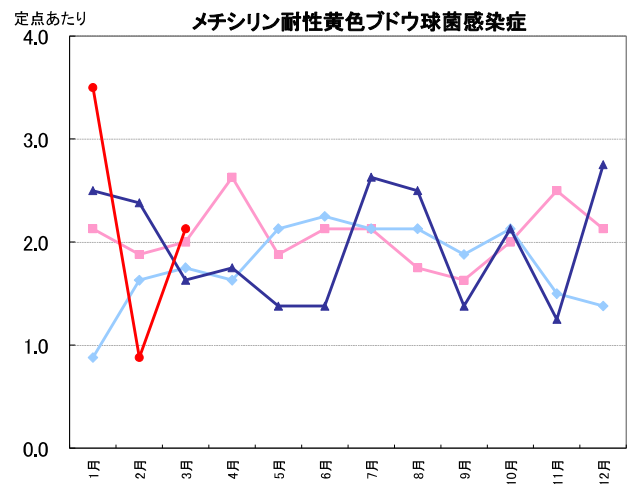
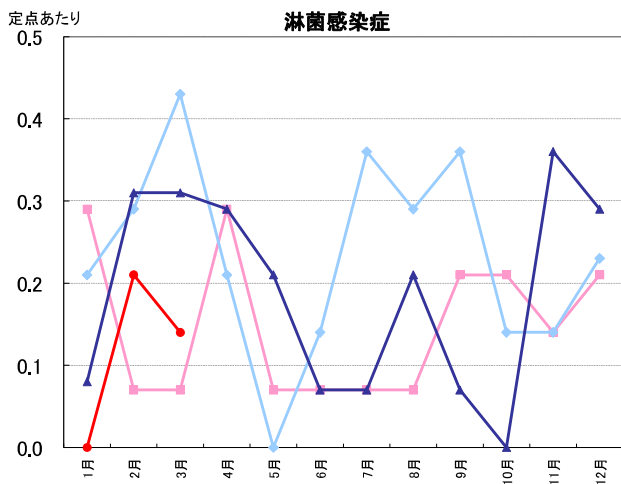
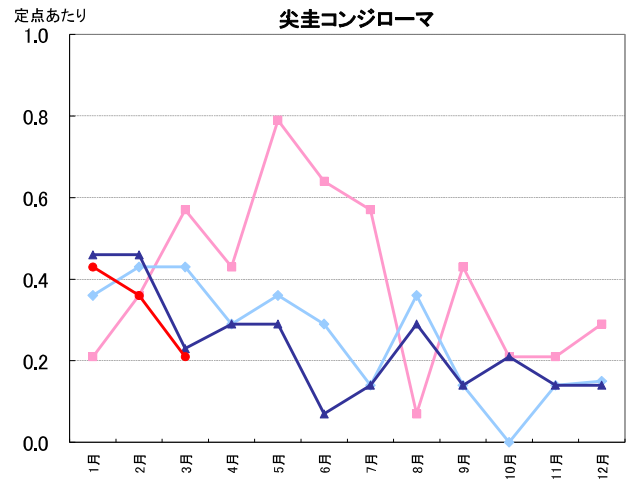
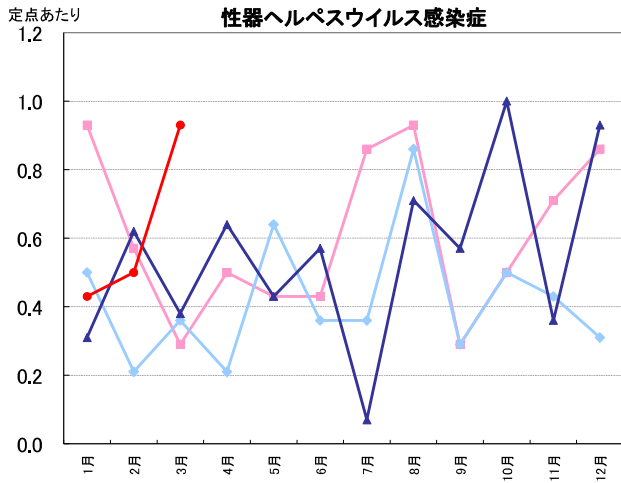
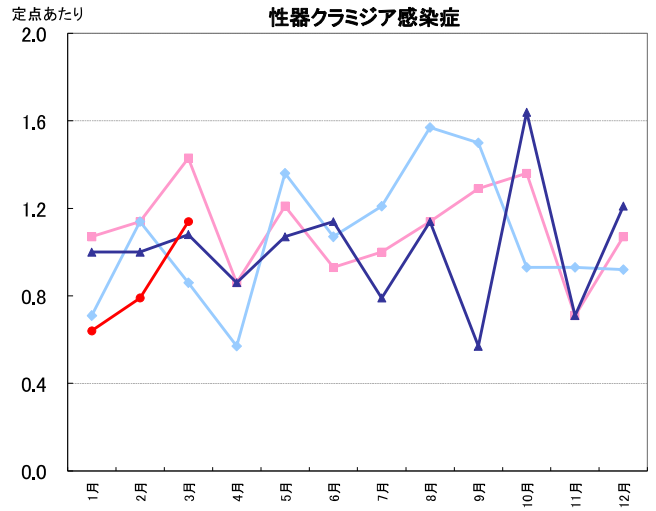
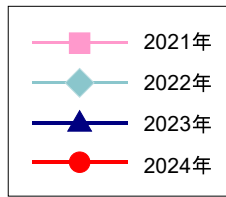


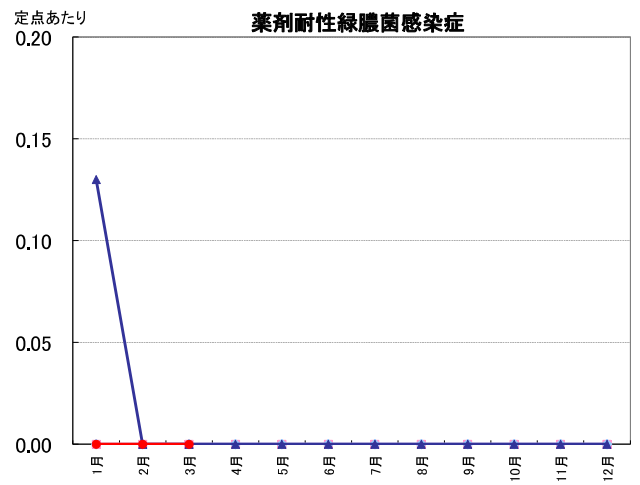
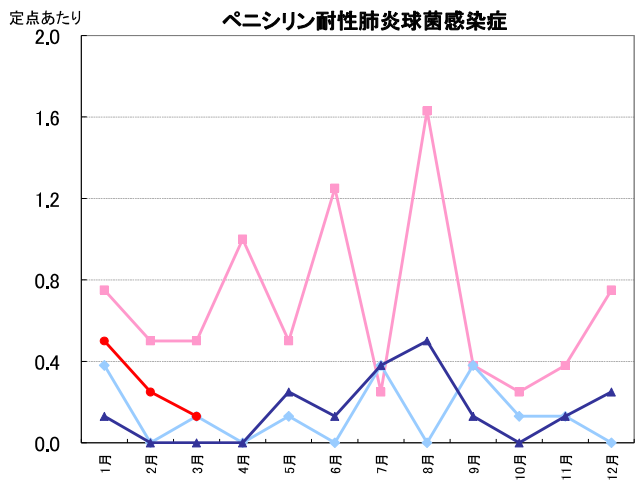


週報: 基幹定点



月報:性感染症・薬剤耐性菌感染症







## 2024年3月検出病原体<ウイルス>

(検体採取日 2023年12月20日～2024年3月29日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	12/20	12/19	胃腸炎	4	女	直腸拭い液	ノロウイルスGII.4
2	12/27	12/17	無熱性けいれん	1	女	直腸拭い液	ノロウイルスGII.4
アストロウイルス4型							
咽頭拭い液、鼻汁						ヒトコロナウイルスOC43型	
咽頭拭い液、鼻汁 直腸拭い液、尿						アデノウイルス3型	
3							
4							
5							
6	2/9	2/9	感染性胃腸炎	3	女	ふん便	ノロウイルスGII.4
7	2/13	2/11	水痘	8か月	女	咽頭拭い液	水痘・帯状疱疹ウイルス
8							EBウイルス
9	2/13	2/12	胃腸炎	10	女	ふん便	ノロウイルスGII.4
10	2/14	2/4	咽頭結膜熱	1	男	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
11							ヒトコロナウイルスNL63型
12							ヒトパレコウイルス1型
13	2/19	2/13	急性上気道炎	1か月	女	鼻汁	ヒトコロナウイルスOC43型
14	2/29	2/25	胃腸炎	7か月	男	ふん便	ノロウイルスGII.4
15							A群ロタウイルスG12
16	3/4	2/29	ノロウイルス感染症	3か月	男	ふん便	ノロウイルスGII.3
17	3/4	3/2	ノロウイルス感染症	2か月	男	ふん便	ノロウイルスGII.3
18	3/4	3/4	感染性胃腸炎	6	男	直腸拭い液	ノロウイルスGII.7
19	3/4	3/4	ノロウイルス感染症	2	男	ふん便	ノロウイルスGII.3
20	3/6	3/6	感染性腸炎	5	男	ふん便	ノロウイルスGII.3
21	3/8	3/1	急性気管支炎	6か月	女	鼻汁	ライノウイルス
22	3/8	3/5	急性胃腸炎	1	男	ふん便	ノロウイルスGII.4
23							アデノウイルス3型
24	3/8	3/6	急性気管支炎	10	女	鼻汁	ヒトメタニューモウイルス
25	3/11	3/7	急性扁桃炎、気管支炎	2	男	鼻汁	ライノウイルス
26	3/13	3/12	インフルエンザA型	75	男	鼻汁	インフルエンザウイルスAH1pdm型
27	3/14	3/5	インフルエンザB型	6	男	咽頭拭い液	インフルエンザウイルスB型 (ビクトリア系統)
28	3/18	3/15	胃腸炎	8	女	ふん便	アデノウイルス3型
29	3/18	3/17	感染性腸炎	1	男	ふん便	ノロウイルスGII.3

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
30	3/18	3/17	感染性腸炎	4	男	ふん便	ノロウイルスGII.3
31							アデノウイルス3型
32	3/19	3/18	水痘	9	女	咽頭拭い液	水痘・带状疱疹ウイルス
33							アデノウイルス3型
34							ヒトヘルペスウイルス7型
35	3/21	3/17	気管支炎、喘息発作	8	男	鼻汁	RSウイルス
36							ヒトコロナウイルスHKU1型
37	3/21	3/20	水痘	9	女	咽頭拭い液	水痘・带状疱疹ウイルス
38	3/22	3/13	川崎病疑い	2	男	咽頭拭い液	アデノウイルス3型
39							サイトメガロウイルス
40	3/25	3/24	右顔面神経麻痺	12	男	唾液	ヒトヘルペスウイルス7型
41	3/29	3/29	胃腸炎	4	男	ふん便	ノロウイルスGII.3

## 2024年3月検出病原体<細菌>

(検体採取日 2024年2月21日～2024年3月23日)

検出番号	採取日	発病日	臨床診断名	年齢	性別	検体種別	検出病原体名
1	2/21	記載なし	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	76	男	喀痰	<i>Klebsiella aerogenes</i>
2	2/27	2/26	記載なし	1	男	咽頭拭い液	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T12)
3	3/10	3/9	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	95	女	血液	<i>Streptococcus dysgalactiae</i> subsp. <i>equisimilis</i>
4	3/11	3/11	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症	95	男	尿	<i>Klebsiella aerogenes</i>
5	3/23	3/20	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	2	男	咽頭拭い液	<i>Streptococcus pyogenes</i> (T12)